

(事例3) 54歳男性、倉庫管理業務、糖尿病コントロール不良のため重筋作業禁止

類型	症候	疾患
1, 2, 3	1. 高血糖	9. 糖尿病

きっかけ	<input checked="" type="checkbox"/> 健康診断の有所見	<input type="checkbox"/> その他の機会
1. 対象者のプロフィール 1) 年齢、既往歴 54歳 男性 肺結核にて入院治療（入院中インスリン導入） 2) 業種、作業内容 機械組立業の事業場において倉庫管理業務を行なっている		
2. 就業制限・配慮の対象となった疾病、健診値異常 例) 高血圧、HbA1c 高値、腰痛など 糖尿病（コントロール不良）		
3. 就業制限・配慮の内容 例) 高所作業禁止、出張禁止、残業禁止、配置転換、治具導入など 要就業制限 当面、重筋作業は控えてください。また治療継続を要します。		
4. 事例の詳細（背景、経緯、特に考慮した事情など） 健診にてHbA1c 9台が続いているためコントロール不良と判断し重筋作業を禁止とした。		
5. 就業制限・配慮の主な目的（複数回答可） ① 業務が当該労働者の健康、安全、疾病経過、予後に影響を与える可能性があったため ② 企業リスクが予見されたため（交通事故、公衆災害の発生など） ③ 健康管理を促進するため（受診、治療を強く進めるため）		
6. 就業制限を実施するにあたって注意した事、阻害要因、問題点などあれば教えてください しかし趣味でマラソン、長距離の水泳などを行っており、主治医の許可も得ていると主張。職場における作業の強度も限定されているため現行業務の範囲内として制限解除した。		